

2022年7月13日

にじの会利用者・ご家族の皆様

にじの会関係者の皆様

にじの会理事長 石崎優仁

2回目の新型コロナウイルス施設内感染発生と対策状況について

第7波の感染急拡大の中で、にじの会において2回目の施設内感染が発生致しました。感染拡大を防止するため日中活動の一時休止等の措置をとりました。現在、感染は発生部署のみに留められており、他の事業所・部署等の活動は再開いたします。

1. 新型コロナウイルス感染の発生状況

- ・7月10日に帰宅中の大沢にじの里3F利用者が発熱し抗原検査で陽性が確認されました。連絡を受け、直ちに発生部署の利用者の隔離とPCR検査を実施しました。
- ・感染が発生した7月10日から12日までに発生部署の利用者は3回、他の入所・ホーム・通所の利用者は1回のPCR検査を受けた結果、発生部署の大沢にじの里3F利用者9名が陽性と判明しています。他の入所・通所利用者は全員陰性が確認されています。
- ・職員については、発生部署の職員3名が11日までに陽性となりましたが、他の職員は全員陰性が確認されています。
- ・今回の陽性者の症状は感染2～3日後に38度前後の発熱とどの痛みがあるケースが多く出ていますが、無症状が続いているケースもあります。

2. 感染拡大防止対策

- ・大沢にじの里各生活フロアは各々隔離して生活支援し、利用者は個室隔離を徹底実施しています。短期入所は一時休止しました。
- ・大沢にじの里・にじアート・未来工房にじの日中活動は各所の利用者・職員の陰性確認ができるまで休止しています。
- ・にじの会の3ホームは、各ホームを隔離し生活支援し、利用者は個室隔離を実施しています。
- ・にじアート放課後等デイサービスはにじアートの陰性確認ができるまで休止しています。

3. 各事業の再開状況と予定

- ・大沢にじの里生活1F・2Fは利用者・職員全員の陰性確認できたので、13日から通常活動を再開しています。短期入所も1F・2Fについては13日から再開しています。
- ・にじの会の3ホームは利用者・職員全員の陰性確認できたので、13日から通常活動を再開しています。

- ・大沢にじの里・にじアート・未来工房にじの日中活動は、利用者・職員全員の陰性確認ができたので、13日から通常活動を再開しています。
- ・ハーモニーは、休止せずに通常活動を継続しています。利用者・職員全員の陰性確認も並行して実施し確認できています。
- ・にじアート放課後等デイサービスは、にじアートと同様に13日から通常活動を再開しています。
- ・大沢にじの里生活3Fは全員の隔離期間が終了するまで隔離を継続し、陰性利用者及び支援職員のPCR検査を毎日実施する予定です。3Fの短期入所も休止を継続しています。

4. 7月30日の第4回目の集団ワクチン接種は実施予定です。

皆様には大変ご迷惑とご心配をおかけしておりますが、感染拡大防止に注力しておりますのでご理解をお願いいたします。